

ひびき

Vol.11

森まさき

議会報告

編集・発行

森まさき

TEL0859-39-3190

Fax0859-39-3191

〒689-3537

米子市古豊千 304



平成 18 年 3 月議会 森質問

質問項目

- ① 市長・助役の政治姿勢について
- ② 市民協働のありかたについて
- ③ 市民自治について
- ④ 公民館の役割・位置づけについて
- ⑤ 総合計画等計画策定方法について
- ⑥ 予算編成システムについて
- ⑦ 安心安全のまちづくりについて
- ⑧ ごみ問題について
- ⑨ 合併後 1 年間の検証について
- ⑩ 保育園および子育て支援について
- ⑪ 指定管理者制度について
- ⑫ 米子ゴルフ場に関する諸問題について
- ⑬ 市民に愛される市役所づくりについて

3 月定例議会が開催され、私は会派未
来を代表し 13 項目に亘り質問しました。
本議会は任期中最後の定例会とあつて
多くの議員が質問に立ちました。
とりわけ、市長の政治姿勢を問う質問が
目立ちました。

以下特徴的なものを報告します。

市民協働のあり方について
市長は就任以来「市民との協働のま
ちづくり」を基本理念とし、「行政の
意思決定について、その内容経過につ
いて明らかにし、政策・施策形成過程
に市民参画の手法を取り入れ、協働の
まちづくりを進める」としてきたが、
実際には具体的に何を実施されてき
たのか？」と質しましたが、市長から
は「①情報公開、定例記者会見、②審
議会への公募委員の選任」程度の答弁
しか帰ってきませんでした。

森オピニオン

現在の地方自治の世界では「市民協

働」という言葉が一番流行していま
す。野坂市長もこの流行に乗ってこ
の言葉を使っておられるだけという
感じで残念です。

今こそ、この市民協働が求められ
ているのではないのでしょうか？

金がないからこそ、市民の知恵を
借りなければならぬのではないで
しょうか？

今後作られる計画はもちろんです
が、市長が本当に言っておられる市
民参加が求められていると思いま
す。

安心・安全のまちづくりについて

地域の安心安全を求めて、過去 4 回
議会でのこの問題を追及してきました。
しかし、市長からは①公用車への防犯
ステッカー装着②部用自動車（二台）
による青パト巡回以外積極的な答弁
はついで出てきませんでした。

森オピニオン

今、①子どもたちを守ること、②
安心安全のまちづくり、が自治体の
大きな課題だと思います。

それぞれの地区の防犯協議会の活
性化から始まり、研修など人づくり、
通学路への防犯灯の設置など米子市
の果たす役割は非常に重要と考え
ています。

財政健全化問題について

森オピニオン

財政健全化の名の下に、公立保育
園の民間移管、市営葬儀の廃止、学
校主事の非常勤化、学校給食の民間
委託等が矢継ぎ早に決定され実行さ
れようとしています。

こういうことこそ施策形成過程か
らの市民参加が求められているので
はないのでしょうか？
また、一番大事な政策

保育園民間移管問題について

3 月議会が終了し、いよいよ 18 年度
予算が始動しました。

17年12月議会質問

本議会においては①保育園問題②
予算策定方針③米子駅前交差点横断
歩道問題の3点について質問しまし
た。

とりわけ、保育園問題については市
長と主張がかみ合わず、具体的な内容
のやり取りにはなりませんでした。

保育園問題

■議員 本市には現在、公立17園、
福祉会10園、私立13園、無認可22
園の保育園が存在している。公立園は
遅れて米子市に合併した地区の保育
園であり、地理的に見ても米子市の周
辺部に位置している。早く合併したた
とえば住吉、車尾、福生、福米・・・
など10地区には公立はおろか認可の
保育園がない状態が長く続いてきた。
そこで、地域の有志で無認可保育園と
して運営されていた。また、公立保育
園がないこのような地区には強い不
満があり、ぎかい、市当局に対したび
たび公立保育園の新設の陳情が出て
いたものである。改めて、公立及び福
祉会保育園の成り立ち及び経過につ
いて伺う。

■市長 現在の公立保育園は、昭和
33年の児童福祉法施行に伴い、認可
を受け設置された保育園とその後の
町村合併時に既に公立保育園として
認可を受けて運営されていた保育園
である。また、福祉会保育園は、各地
域の有志により運営されていた無認

可保育所の8園を、児童の健全育成の
観点から、地元代表者との協議の結果、
(土地も無償貸与で米子市の外郭団
体として)社会福祉法人を設立し、年
次的に(保育園がなかった)地区に
も)すべて新たに施設整備を行った上、
昭和46年から順次認可施設に移行し
ていったものである。

■議員 市民の間には、公立園も福祉
会保育園も同じ米子市の保育園だと
思っておられるのではないかと？

■市長 福祉会の保育園は福祉会で
維持管理、運営されている。

ポイント

福祉会の保育園は、地域の強い要
望で作られた米子市の外郭団体の保
育園です。「公立保育園を」という地
域の要望は、残念ながら公立とはな
りませんでした。外郭団体、実質
米子市の保育園として生まれまし
た。(私の調査では、当時の米子市は
借金することができず、米子市が銀
行保証することにより福祉会が借金
をして施設整備を行った。)
このことにより、全地区に米子市が
関与する保育園が整備されました。

■議員 公立保育園のあり方を検討
するとのことだが、役割をどのように
認識しているのか。

■市長 保育園における保育の基本
は、家庭や地域社会と連携を図り、保
護者の協力の下に家庭養育の補完を
行うところにある。また、子どもを取
り巻く環境の変化に対応して、地域に

おける子育て支援のために、乳幼児な
どの保育に関する相談に応じ、助言を
するなど子育て支援の中核施設とし
て果たす役割は、公立・私立を問わず
重要であると考えている。

■議員 全地区に米子市が関与する
保育園を展開していることが大変重
要なことである。公立保育園のあり方
を検討する上でこのことを併せて検
討されたい。

福祉会保育園の改築について

■議員 平成12年に福祉会の福生保
育園を全面改築しました。外郭団体の
財産ですから当然のことですが、福祉
会負担部分について米子市が補助金
を出しました。

現在老朽化している福祉会の施設は
5園ありますが、その改修計画はどう
なっているか。

■市長 修繕については運営費があ
るわけで基本的に運営費の範囲内で
対処していただきたい。

森オピニオン

地域の強い要望で市が作った外郭
団体の保育園と、民間ベースでニ
ーズがあると判断されて設立された民
間法人の保育園とを市長は同じ扱い
をするとしています。

このままでは福祉会の施設は改修
が完全ストップです。「加茂、福米、
河崎、成実、住吉保育園の改修は福
祉会がかってにやってください」と
いう市長の答弁でしたが、設立経過
からして、当然米子市が改修すべ
きと考え、求めていきます。

予算策定方針について

■議員 枠配分方式での経常経費2
0%削減では、費目の割合が従来ど
りの予算となり、市民のニーズに対
応できないのではないかと。

今回、経常予算に限って各部署に配
分したものであり、政策的予算はその必
要性、緊急性等を勘案した上で、枠外
予算として上限額を定めず要求でき
るので、事業内容、規模により費目構
成割合は変動する場合もある。

■議員 枠配分方式を採用した理由
を伺う。

■市長 新年度においても一般財源
の伸びが期待できないことから、限ら
れた財源を有効的に活用するため、各
部署に予算配分することで、既存の事
務事業の必要性や費用対効果などの
再検証により、徹底した歳出の見直し
をし、施策の取捨選択、優先順位付
けなどを行い、各部署の主体性と説明責
任により要求原案を取りまとめるこ
とにした。

■議員 新年度予算の査定はどのよ
うにされるのか。

■市長 新年度予算は「財政基盤の基
礎固め予算」と位置付けているので、
財政の健全化を図り、今年度実施した
事務事業評価の結果や市民ニーズの
状況等を踏まえた査定としたい。